



ごうちゃんねる (GO-CHANNEL)  
**激動の地イスラエルに降り立つイエシュア**  
**メシア到来の聖書預言はいかに実現したか**

2023/12/23

東住吉キリスト集会 高原 剛一郎 氏



お元気ですか。高原剛一郎です。今日は久しぶりに聖書預言の解説です。しかも、キリスト到来の聖書預言の解説、つまり、クリスマスに因んだ解説をしたいと思います。

その前に2つご案内があります。1つ目はちょっと緊急です。先日、ごうちゃんねるの視聴者からメールを頂きました。それは、緊急で皆さんにお知らせしなければならない内容だったんですね。

ごうちゃんねるでは、いくつか書物の紹介をしてきました。例えば、世界中に散らされたユダヤ人のことを基礎から学びたいなら、どんな本がいいですか。山本書店から出ている『ディアスポラ』。上下2冊ありますが、この本の右に出るものは無いと思います。現在絶版ですが、中古市場には出回っていると思います。

それから、パレスチナ問題でよく言い古されていることの中にはウソ偽りが多いのですが、真実の近代パレスチナの歴史について、国連のデータを用いて非常に詳しく語っている名著があります。サイマル出版から出ている『ユダヤ人は有史以来』。これも絶版です。サイマル出版は倒産したのでこの本は無いんですが、ネット上に時々出て来るので紹介するんですよ。

それで、動画を見た方がネット上でこの本を見つけて、ポチっとクリックしてお金を振り込んだのですが、振り込んだにも拘わらず、商品が送られて来ないという詐欺に遭うことが頻発している。その方の報告によると、40人以上が被害を受けているというんです。

私の動画を見て、この本は良いと思って買ったのにその本が来ない、という方々がこんなにもたくさんおられるならば、由々しき問題ですから、今日は最初に解決策を申し上げます。アマゾンにお金を振り込んだにも拘わらず商品が来ない場合は、すぐにアマゾンに言ってください。アマゾンが全額返金してくれます。たとえ詐欺を働いたその事業者がドロクして、どっかに消えたとしても、アマゾンは自分の責任でちゃんとお金を返してくれますから、実害がゼロになるんですね。ですから、その被害に遭われた方は、ぜひそうなさるように心からお勧めします。

もう一点。ごうちゃんねるではイスラエルとハマスの問題について追跡してきたし、これからもやって行きますが、このハマスに関する色んなニセ情報、間違った情報がありますね。

それについて正確に反論し、事実に基づいて論駁しているサイトがあるんです。懸けはシオンさんの『ガザ関連報道にまつわる 10 の嘘』。非常によくまとめられているので、ぜひご覧いただきたいと思います。

さて、今日はクリスマスにちなんだ聖書預言の箇所をまず読みましょう。

## ルカ 2 章

**11 今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。**

これを言ってるのは天使／御使いです。

あなたがたとは、キリスト誕生のニュースを、イスラエルのだれよりも早く知らされた人たち。野宿していた羊飼いたちで、当然ユダヤ人です。

御使いが彼らに言いました。「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになりました。」

ダビデの町は、キリストが生まれる 1000 年前にいた、イスラエルを黄金時代に導いた名君・英雄的な王様であるダビデ王が生まれた町、村と言ってもいいベツレヘムのことです。ダビデの町は、ダビデが生まれた町という意味でここでは使われているのでベツレヘムです。

救い主・救済者・メシア・キリスト、全部同じ意味。

色んな所で行き当たりばつりに生まれるのではなく、ベツレヘムで生まれるという聖書預言があるんですね。「聖書預言どおりに、ベツレヘムでメシアがお生まれになった。それは今日なんだ。だから、見に行行って来なさい！」と勧められている箇所なんですよ。

旧約聖書には、キリストについて、前もって様々な預言が書いてあります。

旧約聖書はある意味、キリスト到来のための予告編と言えるでしょう。

生まれる場所はベツレヘム。性別は男の子。生まれ方は処女から生まれる。

様々な条件付きで多くの約束が書いてある。多くの事前通告がある。

「そのとおりに、キリストはベツレヘムで生まれました！」という立証文書がルカ 2 章。

ところで、イエスを産んだ処女マリアといいなずけのヨセフは、ナザレで生活していました。ナザレはベツレヘムから 120 キロも北方にある村で、普通に生活していたら、わざわざダビデの町ベツレヘムに行くことはなかったんです。

身重であるにも拘らず、120 キロの旅をしてベツレヘムに行かざるを得なくするように、神が歴史に・世界に働きかけていた。それが書いてあるのがこの 2 章です。

もしナザレで生まれていたら、「ベツレヘムで生まれなければならない」という条件に該当しないから、イエスはメシアではありません。

どうしてもベツレヘムで生まれる必要がありました。だけど胎児なので、親の行動を左右することはできません。

私たちには選択の自由があります。どこの大学に行くのか、だれと結婚するのか、どこの会社に入るのか、今日お昼に何を食べるのか、色々選択の余地がありますね。しかし、親を選ぶという選択はできない。どの時代に生まれるのか、どの国に生まれるのか、どの病院で生まれるのか、どの地域で生まれるのか、胎児には選択できない。親の選択をそのまま受け入れるしかないんですよね。

マリアのお腹の中の胎児のイエスも、どこで生まれるか操作することはできなかったのですが、全能の神がその当時の世界に働きかけて、彼らがナザレからベツレヘムに行かざるを得なくしたという記録なんです。

## ルカ 2 章

### 1 そのころ（イエスが誕生したころ）、全世界の住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグストゥスから出た。

イエスが誕生したころはいつか、1 節と 2 節で突き止めることができます。皇帝アウグストゥスこそは、泣く子も黙るローマ帝国の初代皇帝です。彼は養子になります。義理の父親はジュリアス・シーザー、カエサルですよ。カエサルは英雄中の英雄です。しかし、カエサルでも皇帝になれませんでした。初代皇帝はこの皇帝アウグストゥスです。彼は 40 年間ローマの権力のトップに立ちました。ローマの政治権力の頂点を極めた男、それがアウグストゥスです。

彼は 40 年間に、住民登録という人口調査の命令を 3 回出しています。イエスが生まれるのは“住民登録をせよという勅令が出た時”だと言うんですが、3 回のうちのどの回なのか、この 1 節だけでは特定できませんでしょ。そこで 2 節が出て来るんです。

### 2 これは、キリニウスがシリアの総督であったときの、最初の住民登録であった。

この 2 つを重ねると、2 回目の住民登録だと特定されるんです。2 回目の住民登録はいつかということ紀元前 (BC) 7 年です。

「ちょっと待って。紀元前 (BC) ・紀元後 (AD) というのは、イエスの誕生で歴史が真っ二つに割れたんじゃないの？」そうなんですけどね、BC ・AD というイエスの誕生の計算の割り出しをした人が、計算ミスを起こしてるんですね。

正確には、BC7 年に全世界の住民登録をせよという勅令が出てから、ユダヤの末端に住んでいた彼らが実行に移すまでには、タイムラグがあると思います。なので、大体 BC7 年から BC6 年の前半にイエスが誕生した、と特定してよいと思います。

BC7 年は、皇帝アウグストゥスにとっても非常に重要な年でした。彼が皇帝になったのは BC27 年です。皇帝になって、もう 20 年経ってるんですね。BC27 年からここに至るまでは政治権力のトップでしたが、BC7 年に神格化—ただの人間ではなく、政治権力のトップであるだけでなく、人間の領域を超えて神として崇め奉られるようになった—のが BC7 年ではないか、とも言われてるんですね。

これはどういうことか。考古学的発見でレリーフが出て来たんです。細かいこと言うたら、話長なるんですけど、この人、妊娠中の人妻と恋愛関係になるんですよ。「彼女をどうしても妃にしたい」言うて聞かんのですよ。それで離婚させて、2人は結婚しました。

彼女のお腹にいたのがティベリウスです。彼が2代目の皇帝になります。初代がアウグストゥス、2番目がティベリウス。

このティベリウスがゲルマニア（現ドイツ）と戦争するんですね。ゲルマニアは体ごついんですよ。戦争強いんですね。そこを平定に行ってやっつけて、凱旋式（勝利記念）で帰って来たんです。「我々はローマの力でゲルマニアを平定したぞ！」

帰って来た時の記念のレリーフが、後に発掘されました。真ん中にアウグストゥスがいます。隣で息子のティベリウスがトロフィーを持っています。真ん中にあるアウグストゥスは、女神たちによって柏の冠を今まさに被せられようとしていて、足元で鷲が翼を休めてるんですね。これ、見る人が見たら「うゑー！」というような内容のレリーフだと言うんですね。

ローマの神々は基本ギリシアの神々のローマ版、焼き直しです。ギリシアの神々のトップはゼウスで柏の冠を被ってる。そして、自分の使いとして、いつも鷲を側に置いてるんです。ゼウスというギリシア神話の最高峰、いわば、ローマの神々の最高峰の姿でアウグストゥスを描写しているということは、どういうことですか。

「（ひれ伏して）彼こそは最高神でございます。」偶像礼拝なんです。この人、神になった。いや人間なんですよ。人間だけど、「この方は神々しい。ゼウスの生き神状態だ！」みたいに拝まれる人になったんですね。

この戦争に勝った、ゲルマニアを平定したのがBC7年です。だから、BC7年はアウグストゥスがまさに神として崇められるようになった年。その年に、本当の神が人となってこの世界に来られた。それがキリストなんですね。

### **3 人々はみな登録のために、それぞれ自分の町に帰って行った。**

なぜ住民登録をするのか。ローマが人頭税を取ったからです。人頭税というのは、納税能力に関係なく、国民一人ひとり、みんな定額を払えという、実に過酷な税金なんですよ。

今どこの国も大体累進課税制度じゃないですか。がっばり儲けている人からはたくさん税金を取り、貧乏な人からはあまり取らない。むちゃくちゃ貧乏な人は税金免除。ところがローマときた日には、男も女も一定の年齢以上になったら、国民一人ひとりが同じ税額を払いなさい！これは非常に過酷です。

人頭税をちゃんと漏れなく徴収するには、自然増で増えた人間の頭数を把握してないとダメですね。だから「人口調査をせよ」と言ったんです。自分の先祖たちがいた所に記録があったので、もう一度自分の名前を登記するために、人々はそれぞれ自分の町に帰って行った。

これ、日本の衆議院選挙と似てませんか。衆議院議員の人たちって、基本東京にいるじゃないですか。だけど、選挙の時には自分の町に帰って行く。自分の町とは、自分のお父さんたちが選挙地盤として培ってきた場所ですね。例えば、岸田文雄首相はいつも東京にいます。あの方は東京の渋谷生まれで、小学校はアメリカの小学校に行ってたと思いますよ。だけど、選挙の時は広島に行くじゃないですか。広島で岸田一族が大きな影響力を持っているからです。

それと同じで、日頃はナザレにいたけれど、住民登録せよという命令が来たので、この時だけ自分の町に帰って行った。それは税金を取られるためだったということなんです…が、ここに聖書預言のすごい事実が隠されてるんです。

ローマは支配した国々から人頭税を取るんですが、極々稀に、ローマ皇帝から「この国は非常に忠実やから、人頭税を免除してやる」と、例外的に免税措置を受けていた国々があったんです。実はユダヤの国がそうだったんですよ。

イエスが生まれた当時、ユダヤの国の王様はヘロデ大王でイドマヤ人（エドム人）です。エドムはエサウのことですよ。エドムはギリシア語でイドマヤです。イドマヤ人のヘロデ大王はローマに擦り寄ることで、ローマ皇帝の権力によって、ユダヤの王になった人物。自分の政治生命はローマ皇帝への忠誠に掛かっているということで、もうヨイショする、ゴマをする、媚びる、「ローマ皇帝、はは〜」みたいな。ヘロデはそうですわ。

スポーツ万能で知能も高く、色々実力もあったんですよ。猜疑心の塊になっていくんですけどね。でも、ローマの権力によってユダヤの王になれたことが分かっているから、ローマに頭が上がらない。ローマに対していつも「はい、はい、はい」言うてたんです。それが、自分の国民や臣下に対しては猜疑心の塊で、まあ横暴な、いつかこのヘロデの特集したいなと思っているくらいです。あまりにも彼の人生がムチャクチャなんで、曾野綾子さんは『狂王ヘロデ』という小説書いてますよ。

すさまじい人物なんですけど、臣下たちに対する横暴があまりにも度を越えているので、さしものローマも「ちょっとお灸据えたる」ということで、免税措置を取り上げてしまうんです。「人頭税、ちゃんと勘定して払え！」ということになってしまった。その年が BC8 年です。

BC 7 年、住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグストゥスから出た。BC 8 年までは免税措置があった。なので、たとえ BC 7 年に住民登録命令が出ても、ユダヤの国は免除されていたはずだったんです。

ところが、ヘロデの度を過ぎた横暴のために、1年前にその特権が取り上げられてしまったので、ユダヤの国にもこの勅令が有効となり、従わざるを得なかった。その結果、ヨセフといいなすけで妊娠中のマリアが、120 キロ離れていたナザレからベツレヘムまで来ることになったんです。

**4 ヨセフも、ダビデの家に属し、その血筋であったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。**

**6 ところが、彼らがそこ（ベツレヘム）にいる間に、マリアは月が満ちて、**

**7 男子の初子を産んだ。**

こうして、ベツレヘムでメシアが生まれるという聖書預言が実現したんです。では、ベツレヘムでメシアが生まれるという旧約聖書の預言は、どこに書いてあるんでしょうか。

### ミカ書 5章

**2 ベツレヘム・エフラテよ、あなたはユダの氏族の中で、あまりにも小さい。だが、あなたからわたしのためにイスラエルを治める者が出る。その出現は昔から、永遠の昔から定まっている。**

非常に深い箇所なので、ちょっと解説させてください。

“ベツレヘムよ”ではなくて、なぜベツレヘム・エフラテよ、なんでしょう。

イスラエルの中にベツレヘムという地名が2か所あるんです。

なので「こっちの方だよ。ちっちゃい方だよ。ユダ氏族の地域にあるベツレヘムだよ」ということを明らかにするために、非常に精密な・正確な・詳細な呼び方で呼んだんですね。それがベツレヘム・エフラテです。

エフラテの意味については後で説明します。

あなたはユダの氏族の中で、あまりにも小さい。寒村なんですね。

だが、あなたからわたしのためにイスラエルを治める者（メシア）が出る。

聖書預言によると、やがてイスラエルは千年王国の時代に、全世界の頂点に立つ国になります。そのイスラエルを治める者ということは全世界の頂点となられる方。

キリスト・メシアのことです。

その出現は昔から、永遠の昔から定まっている。

出現という言葉は出現と訳すこともできますが、誕生という意味です。

オギャ〜と生まれることですよ。生まれるということは人間なんです。

人間だからこそ生まれて来るんですね。神は生まれません。だって、神は永遠の昔から存在しているから。存在しなかった瞬間が一瞬たりとも無いのが神です。

その誕生は。すなわち、イスラエルを治める者は人間だと分かるんですね。

ところが、永遠の昔から定まっている。永遠の昔はヘブライ語でケデム。

これは神の存在を説明する時に使われる言葉なんです。

永遠の昔はちょっと昔じゃなくて、もう永久の世界のこと。

定まっていると訳されていますが、直訳は“ある。存在する”。  
つまり、永遠の昔から、永遠にわたって存在している。これは人間じゃないです。  
人間はある時から誕生して存在するようになりました。永遠の昔から存在している  
のは神だけです。つまり、最後の一行は「メシアは神だ」と言ってるんですよ。

でも、神ならオギャ〜と生まれられないわけですよ。神は永遠の昔から存在しているの  
で、ある時から存在するようなものではないですよ。  
ところが誕生はする。ベツレヘムで生まれる。

同時に、この方は永遠の昔から存在し続けている方である。  
「やがてベツレヘムで生まれる方は100%人であり、100%神なんだ」と語ってい  
るんです。100%神である方が100%人になった。  
人となられた神がイエス・キリストです。この預言がそのまま成就したのがメシア  
であるイエス・キリスト。この方以外に該当者はいません。

ところで、エフラテはどんな意味かというと、灰の山という意味があります。  
灰って何か燃やした跡でしょ。イスラエルの世界では、神を礼拝するためにいけに  
えを焼くという命令があったんです。  
いけにえを祭壇で焼いて出た灰を、灰捨て場に持って行って捨てます。  
いけにえは毎日献げられるので、そこは灰の山になる。  
実は、灰の山は捨てられた場所であるにも拘らず、聖書では最も聖い場所だと言わ  
れてるんです。

メシアとしてベツレヘムに生まれる方は灰の山、すなわち全焼のいけにえ・罪過の  
いけにえ・和解のいけにえ…いけにえとなって、私たち人間に聖さをもたらすとい  
う役割を果たすために来られる。  
そのことを示唆しているようにも読むことができます。

実際、イエスは皆からちやほやされるために生まれたものではありません。  
私たちの罪を完全に償うために誕生してくださったのです。  
あなたのために完全な贖いを成し遂げた方が、人として来られたキリストです。  
この方は十字架に掛かり、墓に葬られ、3日目によみがえられました。  
そして、また来られます。今そのような時代に、私たちは生かされてるんですね。

クリスマスの意味をぜひ旧約聖書の中から、また新約聖書と合わせながら考えてく  
ださい。そして、この方こそ私の救い主だと分かったら、ぜひイエス・キリストを  
信じてくださいますように、心からお勧めします。

チャンネル登録もお願いします。ではまた、ごうちゃんねるでお会いしましょう。  
皆さん、お元気でいらしてください。さよなら！

.. 〇〇.. 〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇.. 〇〇..

\*引用；新日本聖書刊行会『聖書 新改訳 2017』いのちのことば社,2017

\* 懸けはシオン『ガザ関連報道にまつわる 10 の嘘』

- ・ ブログ ; 前編 : <https://israeru.jp/standwithisrael/10-lies-in-gaza-related-news01>  
後編 : <https://israeru.jp/standwithisrael/10-lies-in-gaza-related-news02>
- ・ YouTube ; <https://youtu.be/DFxDxpeio6E>